

緊急のお知らせ

高額請求
不適正な点検

訪問点検にご注意

消火器の不適正な点検や、
高額請求の被害が各地で
多発しています。



点検業者の手口は…

特に消火器をたくさん設置している
防火対象物を狙ってきます。

- 支店、出張所等の出先が多い事業所等。
- スーパー・百貨店等。
- 私立の学校、幼稚園等。

出入りの点検業者を巧妙に装います。

- 訪問前に電話をかけて信用させます。
- 本社などからの依頼のように装います。

点検の承諾をあいまいにすると、
素早く消火器を集めだします。

- 正規の契約業者の点検内容を見て、点検の理由をでっちあげます。

内容を説明せず、一見合法的な書面に
署名、押印を求めてきます。

- 点検等の理由づけが記入された一見合法的な契約書を提示してきます。

点検を承諾する前に契約業者で
あるかをしっかり確認しましょう。
もし、違っていたら…。

トラブル防止のポイント

身分証明書等の
提示を求める。

はっきりと点検を
拒否する。

契約書にハンコ
を押さない。

スキを
見せないで!



不適正な点検や高額請求をする点検業者が、
居直ったり、脅迫的な言動に出た時は、近
くの警察署、消防署に通報してください。

自治省消防庁
財団法人日本消防設備安全センター
各都道府県消防設備保守協会

●この「お知らせ」を事務所窓口等の目のつく所に貼って、従業員の方々に注意を喚起してください。

点検業者のあの手この手…



もし、気づかずにサインや点検の承諾をしてしまっても…

請求金額の値引きを要求すると、契約を認めることとなるので言わない。

料金をその場で支払ったり、払う約束は絶対にしない。

点検業者のまぎらわしい表現等に対して契約の無効を主張する。

契約は無効です！



トラブル事例①

【私立高校の事例】

休日、学校に電話があり、「今から消火器の点検に行きます。」と言うので、いつもの点検業者だと思い承諾した。数分後に3人が事務所窓口に来たので事務員がサインをした。

2時間後に集金にくるといので内容を確認したところ、高額であることに驚き、警察や弁護士に相談した。騙されたのだから支払いの義務はないとの見解だったが、その点検業者から、裁判所に訴えるなどの脅迫的な言動もあり、後々面倒と思い支払うこととした。

●請求額/消火器65本 詰替 1,477,000円

トラブル事例③

【薬品会社の事例】

「消火器の点検に来ました。」と言って窓口の女子事務員に契約書にサインを求め、消火器32本を集めて持ち去った。数時間後、消火器を持参、薬剤詰替え代金の支払いを求められたが、不当に高額であったため社内で問題となり紛糾した。

会社の信用問題もあるので、不当な請求を承知の上で支払いをした。

●請求額/消火器32本 詰替 516,000円

トラブル事例②

【運送会社の事例】

「消火器の点検に来ました。」と作業着を着た3人が会社窓口で現れ、出入りの点検業者だと思い点検をお願いし、契約書の内容もよく見ずにサインをした。

他の社員が、いつもの点検業者と違うことに気づき、中止を求めたが、もう点検しているからと、点検料金を請求された。抗議をしたが、点検業者は契約書のサインの有効性を主張し、紛糾した。脅迫的な言動もあり、会社の信用を考え支払う約束をした。

●請求額/消火器30本 機能点検 315,000円

トラブル事例④

【電力関係会社の事例】

会社から離れた場所にある倉庫において、「消火器の点検に来た。」と言って、消火器を集めて持ち去った。その際、契約書にサインを求められたが、預り書と思いサインをした。数時間後、騙されたことに気づき、会社に連絡した。出入りの点検業者と誤認して承諾したものであるため、警察、弁護士と相談の上、「支払わない。」とその点検業者に伝えた。消火器は、その点検業者が持ち去ったままになっている。

●請求額/消火器9本 詰替 233,000円

消火器の点検は、消防設備士または消防設備点検資格者に！

点検が適正に行われた証です。



●この「お知らせ」を事務所窓口等の目のつく所に貼って、従業員の方々に注意を喚起してください。